

**【発表5】 「日本一海ごみを拾っている高校生」**  
 ～忽那諸島における海ごみ問題への松山北高生の取り組み～

愛媛県立松山北高等学校 NPO 団体松山北高校興居島ボランティアチーム

○ **松山市沖、忽那諸島の海岸の現状**

- (1) 私たちの生活する松山市について
- (2) 島の海岸の現状



【 浜辺の様子 】



大量の  
ペットボトル  
発泡スチロール

【 テトラポット内の様子 】

- (3) 清掃活動の様子

○ **なぜ、忽那諸島で清掃しているのか？**

- (1) 大量の漂着ごみはどこから来ている？
- (2) 島しょ部地域の抱える現状
- (3) 愛媛県の清掃活動



○ **清掃活動の課題**

- (1) “島”で継続的な清掃活動を実施するために
- (2) 回収した“漂着ごみ”処分のために
- (3) 地域を巻き込んだ“清掃サイクル”
- (4) 課題を克服した先に



○ **“自分事化”への道**

- (1) 課題からチャレンジへ
- (2) 責任・・・、でも楽しみながら
- (3) 高校生だからできる“地域”との活動へ

**【 忽那諸島 】**

愛媛県松山沖、瀬戸内海の安芸灘と伊予灘との間に位置し、有人9島を含む全 29 島からなる。

交通手段は高速船かフェリー。  
気候は温暖で柑橘栽培がさかん。

忽那諸島全体	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	合計
清掃回数	12回	13回	9回	13回	<b>47回</b>
ごみ袋数 (回収ごみ)	817袋	1,117袋	653袋	912袋	<b>3,499袋</b>

  

島名	回数	袋数
興居島	36回	2,419袋
釣島	3回	252袋
野忽那島	4回	457袋
中島	1回	35袋
二神島	1回	74袋
陸月島	1回	132袋
津和地島	1回	130袋